PATENT COOPERATION TREATY

COPY

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCT

NOTIFICATION CONCERNING
TRANSMITTAL OF COPY OF INTERNATIONAL
PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY
(CHAPTER I OF THE PATENT COOPERATION
TREATY)

(PCT Rule 44bis.1(c))

To:

SATO, Tatsuhiko Shinjuku Maynds Tower 16F 1-1, Yoyogi 2-chome Shibuya-ku, Tokyo 1510053

JAPON



Date of mailing (day/month/year)
03 November 2005 (03.11.2005)

Applicant's or agent's file reference PCT03421

PCT/JP2004/004457

International application No.

International filing date (day/month/year)

29 March 2004 (29.03.2004)

Priority date (day/month/year)
17 April 2003 (17.04.2003)

IMPORTANT NOTICE

Applicant

HONDA MOTOR CO., LTD. et al

The International Bureau transmits herewith a copy of the international preliminary report on patentability (Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland Authorized officer

Masashi Honda

Facsimile No.+41 22 740 14 35

Facsimile No.+41 22 338 70 10

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference PCT03421	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below				
International application No. PCT/JP2004/004457	International filing date (day/month/year) 29 March 2004 (29.03.2004)	Priority date (day/month/year) 17 April 2003 (17.04.2003)]				
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC 7 B25J 5/00						
Applicant HONDA MOTOR CO., LTD.						

1.	This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).				
2.	This REPORT consists of a total of 4 sheets, including this cover sheet.				
	In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.				
3.	This report contains indications relating to the following items:				
	Box No. I	Basis of the report			
	Box No. II	Priority			
	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability			
	Box No. IV	Lack of unity of invention			
	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement			
	Box No. VI	Certain documents cited			
	Box No. VII	Certain defects in the international application			
	Box No. VIII	Certain observations on the international application			
4.		ommunicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority			

Date of issuance of this report
21 October 2005 (21.10.2005)

The International Bureau of WIPO
34, chemin des Colombettes
1211 Geneva 20, Switzerland

Facsimile No. +41 22 740 14 35

Date of issuance of this report
21 October 2005 (21.10.2005)

Authorized officer

Masashi Honda

Telephone No. +41 22 338 70 10

Form PCT/IB/373 (January 2004)

発信人 日本国特許庁(国際調査機関)

依藤	出願人代理人	REC'D 22'2 リリレン2004
下 151-0053 東京都政会区代々木2-1-1 新宿マインズタワ 一16階 日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日		WIPO PCT
PCT		
田顧人又は代理人 の書類記号 PCT03421 国際出顧番号 PCT/JP2004/004457 国際出顧日 (日.月.年) 29.03.2004 (日.月.年) 17.04.2003 国際特許分類(IPC) Int C1' B25J5/00 出願人(氏名又は名称) 本田技研工業株式会社 1. この見解告は次の内容を含む。 ※ 第 I 欄 見解の基礎 ※ 第 I 欄 見解の基礎 ※ 第 I 欄 短外を推 ※ 第 I 欄 短外を推 ※ 第 I 欄 短外を推 ※ 第 I 欄 短いを使して対していた場合を放い。 ※ 第 V欄 PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解。 ※ 第 V欄 PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを取付けるための文献及び説明 ※ 第 V欄 国際出願の不備 ※ 第 V欄 国際出願の見解書とみなされる。 この見解書が記に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の見解書とみなされる。 この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる。 な 公場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。	〒 151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワ	国際調査機関の見解書 (法施行規則第40条の2)
の書類記号 PCT03421 国際出願番号 PCT/JP2004/004457 国際出願日 (日.月.年) 29.03.2004 (日.月.年) 17.04.2003 国際特許分類(IPC)	·	^{発送日} (日. 月. 年) 20. 7. 2004
PCT/JP2004/004457 (日.月.年) 29.03.2004 (日.月.年) 17.04.2003 国際特許分類(IPC)		今後の手続きについては、下記2を参照すること。
Int C1' B25J5/00 出願人(氏名又は名称) 本田技研工業株式会社 1. この見解書は次の内容を含む。 ※ 第 I 欄 見解の基礎 ※ 第 I 欄 優先権 ※ 第 I 欄 発明の単一性の欠如 ※ 第 V欄 PC T規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 ※ 第 V欄 B際出願の不備 ※ 第 V欄 国際出願の不備 ※ 第 V欄 国際出願の不備 ※ 第 V欄 国際出願に対する意見 2. 今後の手続き 国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がPC T規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない官を国際事務局に通知していた場合を除いて、ごの見解書は国際予備審査機関の見解書とみなされる。この見解書が上配のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日から3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満丁する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。		,
本田技研工業株式会社 1. この見解費は次の内容を含む。 ② 第 I 欄 見解の基礎 ③ 第 I 欄 短先権 ③ 第 I 欄 短先権 ③ 第 I 欄 短先権 ③ 第 I 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成 ⑤ 第 I 欄 発明の単一性の欠如 ② 第 V 欄 P C T 規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 ⑤ 第 VI欄 国際出願の工業 ⑥ 第 VI欄 国際出願の不備 ⑤ 第 VI欄 国際出願に対する意見 2. 今後の手続き 国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がP C T 規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。 この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式P C T / I S A / 2 2 0 を送付した日から3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。		
 ▼ I 欄 見解の基礎 第 I 欄 優先権 第 I 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成 第 I 欄 発明の単一性の欠如 ※ 第 V欄 P C T規則43の2. 1(a) (i) に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 第 YI 欄 ある種の引用文献 第 YI 欄 国際出願の不備 第 YI 欄 国際出願に対する意見 2. 今後の手続き 国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がP C T規則66. 1の2(b) の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。 この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式P C T / I S A / 2 2 0 を送付した日から3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。 	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。		
	Hamby Walls and	

第Ⅰ欄 見解の基礎	
1. この見解書は、7	「記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。
この見解書は	
2. この国際出願で開 以下に基づき見解	引示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 7客を作成した。
a. ダイプ	配列表
	配列表に関連するテーブル
b. フォーマット	書面
	□ コンピュータ読み取り可能な形式
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる
	□ この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された
	出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された
3.	表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出し 時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が
4 450000	
4. 補足意見:	
	·
	·
•	
,	
	·

国際調査機関の見解書

国際出願番号 PCT/JP2004/004457

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、 それを裏付る文献及び説明				
1. 見解 、				
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-7	有 無	
進歩性 (IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-7	· 有 無	
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-7		

2. 文献及び説明

・請求の範囲1-7について

運動中に接地している各脚体毎に、各脚体の床反力作用点の水平方向位置を、重心の位置と該脚体の足首関節の位置と中足趾節関節の位置との相対的位置関係に応じて逐次推定する点は、国際調査報告書で引用したいずれの文献にも何ら記載されていない。